

大阪府立青少年海洋センター

「熱中症対策について」



今年の夏は気象観測史上初まって以来という高温が続いています。特に熱中症の発症リスクについては児童、高齢者に高く、熱中症を未然に防ぐための対策をしっかりとることが大切とされています。

当センターにおける具体的な熱中症対策としては以下のとおり実施しておりますが、特に外気温が35℃(暑さ指数 WBGT31℃)を超える場合は、センタースタッフが団体代表者の方と活動時間の変更や時間短縮、活動の取りやめ等について相談させていただいた上で実施することにしていきます。

海辺のプログラムをより安全で楽しいものにするために、団体の皆さまにおかれましても、熱中症予防のための事前準備を十分にさせていただきますよう、お願いします。

- 1、「水分補給」について … 朝・昼・夕の給食時間帯で、食堂に補充用のお茶を用意しています。備え付けの急須を使って、団体様で水筒に補充ください。
※給食時間以外や給食を申し込まれていない場合はペットボトルのお茶(500ml)等を販売していますので、お申し出ください。
- 2、「冷房」について … センター研修室には風量調節可能な冷房用ファンコイルを設置しています。高温のため屋外で予定していたお弁当を研修室に変更することが可能です。また、宿泊室には冷房用ファンコイルに加えて強制冷房のための送風口があり、夜間、入浴時など室温の高い時は稼働させて室温を下げています。
- 3、「休養室について」 … 体調が悪くなった方には事務所の奥に休養室を用意しています。付添いの方と一緒に休憩していただけますので、遠慮なくお申し出ください。アイシング用に氷の提供や、保冷剤の貸出しも可能です。
- 4、「医療機関」について … 体調不良や病気、ケガ等発生した時は、最寄の医療機関に連携して対応します。

※その他、ご不明な点等ありましたら、遠慮なくお問合せください。



平成30年7月23日
大阪府立青少年海洋センター
TEL 072(494)1811
FAX 072(494)1735